

TOBU

マンスリー

# とーぶ

スペースX  
7月15日  
いよいよデビュー!

# 7

July/2023  
No.889

マンスリーとーぶ 検索



特集  
新型特急  
スペースX

インタビュー  
「日光金谷ホテル」  
総支配人 地神 嘉之

新・駅前そぞろ歩記  
新鹿沼

# 特集 新型特急 スペーシア X

東武鉄道の 33 年ぶりのフラッグシップ特急「スペーシア X」が  
遂に 7 月 15 日にデビューします。

スペーシア X は、日光・鬼怒川エリアへと運行する 100 系スペーシアが築いてきた  
伝統や認知度・イメージを維持・継承しながら、より上質なフラッグシップ特急として開発されました。  
ここでは新型特急「スペーシア X」についてご紹介します。

## ● 運転区間 ●



SPACIA X





## ●こだわり●



### 外観について

鹿沼に伝わる組子や竹編み細工といった江戸文化を現代的に取り入れた、伝統と革新を感じさせるデザインとしています。ボディーは、日光東照宮陽明門の柱に塗られた「胡粉(ごふん)」の白を彷彿とさせる高貴な白をイメージしました。



### △多目的室

体調が悪くなってしまったお客様や、授乳をされるお客様等にご利用いただくための多目的室や、お持ちのICカードを使用して荷物の施錠が可能な盗難防止用バゲッジポートを当社で初めて設置しました。

### △バゲッジポート

## ●運賃・料金●

### (主要区間の大人運賃・料金例)

・浅草・北千住～東武日光  
運賃:1,400円、スタンダードシート特急料金:1,940円、プレミアムシート特急料金:2,520円

・春日部～東武日光  
運賃:1,230円、スタンダードシート特急料金:1,710円、プレミアムシート特急料金:2,220円

### 【特別座席料金】

コックピットスイート	コンパートメント	ボックスシート	コックピットラウンジ		
			1人用	2人用	4人用
12,180円	6,040円	400円	200円	400円	800円

※特別座席のご利用には、ご利用人数分のスタンダードシート特急料金が別途必要です。

※4人用コックピットラウンジは2名からご利用できます。

## ●インテリア●



### コックピットスイート (6号車)

スペーシア Xの中で最上級のシートです。個室内は11㎡と私鉄特急最大となっており、プライベートジェットをイメージした“走るスイートルーム”をコンセプトとしています。

### コックピットラウンジ (1号車)

現存する日本最古のリゾートホテル「日光金谷ホテル」や中禅寺湖畔の大使館別荘などをモチーフに、気品高く落ち着いた空間となっています。この車両は“時を超えるラウンジ”がコンセプト。1号車にあるカフェラウンジではクラフトビールやコーヒーなど車内限定商品をお楽しみいただけます。

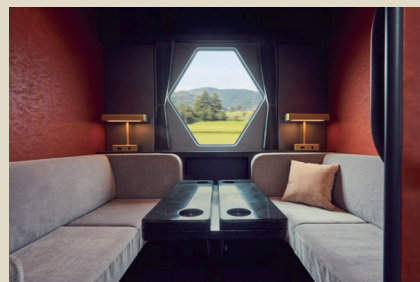


### プレミアムシート (2号車)

2列タイプと1列タイプの2種類の座席があり、ゆったりと座ることがができます。当社初となる電動リクライニングやネックサポート付き可動式枕など、快適に過ごせる設備が揃っています。

### コンパートメント (6号車)

伝統的なスペーシアの個室をアップデートしました。青いじゅうたんや赤と茶色を基調とした歌舞伎的な色彩の壁など、色合いにも注目。



スタンダードシート(3・4・5号車)  
コンセントを設置。シート1列に対して1つの小窓があり、居住性もアップ。



ボックスシート(5号車)  
向かい合う2シートによる半個室で、テレワークにも最適。



◁お子さまはこちらから  
(キッズ スペーシア X ページへ)



◁詳しくはこちらから  
(スペーシア X 特設サイトへ)



# 地神

# 嘉之

さん

「日光金谷ホテル」総支配人



(上) 日光金谷ホテル150周年記念ディナー  
(下) 同オードブル

写真=柴田愛子/日光金谷ホテル



# 創業150周年を迎える「日光金谷ホテル」の総支配人地神嘉之さんに、日本有数の観光地日光を代表するわが国最古のリゾートホテルの新たな魅力をたっぷりとうかがった。

## 日本最古のリゾートホテル日光に誕生

——まず「日光金谷ホテル」の歴史についてお聞かせください。

**地神** 日光金谷ホテルは現存する日本最古のリゾートホテルです。創始者の金谷善一郎は金谷家の9代目当主にあたり、日光東照宮の楽師がくし（儀式の際に雅楽を奏する演奏者）を務めていた士族でしたが、明治維新でその職を失ってしまいました。明治4（1871）年、善一郎は日光での宿泊先に困っていたヘボン博士※注1を自宅に招き、お泊めします。この時、多くの外国人と交流のあった博士から、日光を訪れる外国人向けの宿を始めてはどうかと勧められ、明治6（1873）年から夏季だけ、自宅の一部を宿として提供し

## Human Report

…… 人間大好き ……

410

始めます。「金谷カテッジイン」\*Kanaya Cottage Inn、と呼ばれたこの宿が現在の日光金谷ホテルの始まりなのです。

——その宿は紀行作家イザベラ・バード※注2の『日本輿地紀行』にも出てきますね。

**地神** はい、イザベラ・バードもヘボン博士の紹介で、明治11（1878）年に訪れています。金谷家のもてなしに居心地が良かったのか1週間も滞在し、「溪流の水音と鳥のさえずりが快いこの静けさにはまことに心が洗われます」と記しています。その間、日光東照宮、二荒山神社、中禅寺湖から湯元まで日光をくまなく歩いていきます。

——その建物は現存するそうですね。

**地神** はい、当時と同じ場所に、ほとんど同じ形で保存され、平成26（2014）年に「金谷侍屋敷」として国の登録有形

文化財指定を受け、現在は「金谷ホテル歴史館」（日光市本町1-25）として一般公開しています。

——地神さんの経歴をお教えてください。

**地神** 私は栃木市の生まれで、実家はイザベラ・バードが日光に来る前に泊まった老舗の「かな半」旅館さんの近所なんです。平成7（1995）年に金谷ホテルに入社して今年で28年になります。その間、玄関でお客様をお迎えるベルボーイから始まり、「中禅寺金谷ホテル」での勤務も含め、調理以外ほとんどの部署を経験しました。

——伝統と格式あるホテルの総支配人に就いた時の気持ちを聞かせください。

**地神** 大きなプレッシャーでもありませんが、同時に大変にやりがいも感じました。お陰様で日光金谷ホテルは今年の6

※注1 ジェームス・カーティス・ヘボン James Curtis Hepburn (1815～1911年) 安政6(1859)年に来日したアメリカ人宣教師。日本語訳の聖書を作るために「ヘボン式ローマ字」を考案。明治22(1889)年に明治学院(現・明治学院高校・大学)初代総理に。

※注2 イザベラ・バード Isabella Lucy Bird (1831～1904年) イギリス人旅行家、紀行作家。明治11(1878)年6～9月に東京を起点に、日光から東北、北海道を旅行。その体験を纏めた『日本輿地紀行』\*Unbeaten tracks in Japan(1880年刊)は当時の日本を知る貴重な記録である。



月で創業150周年を迎えることができました。これは実に奇跡に近いことで、これまでホテルを愛してくださった多くのお客様はもちろんですし、地元日光の方々など、金谷ホテルに関わっていただいた多くの方の助けがあったのだと思います。

### 大正時代のメニューを最新調理技術で

——館内に入るとまるでタイムスリップしたように感じてしまいますね。

**地神** この本館1号室は明治26（1889）年、この地に日光金谷ホテルが建った当時の一番古い客室なのです。もちろん家具などの調度品は変わりましたが、造りは130年前のままです。その後、明治34（1901）年に新館が落成し、昭和10（1935）年には現在改修中の別館が落成しました。一番新しい第二新館が1回目の東京オリンピックで増加が予想される海外からのお客様のために昭和36（1961）年に完成し、現在のホテルのかたちが出来上がりました。明治34年の落成で「新館」というのもおかしな話ですが（笑）。

——別館の改修工事の予定は？



**地神** 東武鉄道の「スペースX」の

運行開始にあわせて、今年7月竣工の予定です。別館は木造3階建なのですが、なんせ昭和10年生まれの88歳ですから、かなりくたびれておりまして（笑）。まず外壁の補修と、屋根は新たに銅で葺きます。室内のお客様に直接触れる家具、壁面や床などは清潔で居心地よいものに一新しますが、一番大きな改修はエレベーターの新設です。別館は国の有形登録文化財に指定されておりますので、外觀はそのままに、限られたスペースでの難工事ですが、これでお客様にご不便を

おかけせずに済みます。

——料理のメニューにも新たなコースが加わったそうですね。

**地神** はい、20年ほど前から、明治時代のスペシャリティをフルコースで再現した「クラシックディナー」をお出ししてきました。昨年から新たに提供している「金谷ホテル150周年記念ディナー」は敷地内の蔵で発見された大正3（1914）年の晩餐会のメニューを、現在の料理長が最新の調理法を駆使して再現した特別メニューで、すでにお客様にご好評をいただいております。

——新型コロナウイルスの流行は営業面で影響はありましたか？

**地神** ええ、それは私どもだけでなく、観光地日光全体にとって、大変厳しい3年間でした。その間、社長直々の通達もあり、こんなことで挫けてはいかんという思いで、従業員一同が力を合わせて乗り切ることができ、現在は来客数も急激に回復しつつあります。これほどの長い間営業が制限されたのは、日光金谷ホテルの歴史上、終戦直後の米軍の接収以来のことでした。昭和20（1945）年の終戦から7年間、中禅寺金谷ホテル（旧日光観光ホテル）にいたっては昭和32





(1957)年まで12年もの長い間の接収でしたから、その時に比べれば、ある程度先の見通しはついておりましたので。

### 日光金谷ホテルで楽しむ「時間旅行」

——伝統の底力を感じますね。総支配人として、お客様に味わっていただきたい日光金谷ホテルの魅力とは？

**地神** 日光金谷ホテルは明治、大正、昭和、平成、そして令和という五つの時代

を超え、150年にわたり、世界中のゲストを迎えてきました。この本館の2階、3階は開業当時のままの空間が残されています。また、展示室「金谷の時間」では蔵から発見された往時のメニュー、食器類、乾板写真などの貴重な資料も展示してあります。滞在中にそんな長い時の流れを感じ、「時間旅行」を楽しんでいただけたら幸いです。

——地神さんから見た日光の魅力とその楽しみ方をアドバイスしてください。

**地神** そうですね、まず都心からわずか2時間という近距離にあり、東武日光駅を中心に二社一寺の世界文化遺産や、美しい自然が残る奥日光から温泉が楽しめる鬼怒川地区まで約40km以内というコンパクトなエリアにまとまっている点ですね。これからは金谷ホテルにゆっくりと宿泊し、通年型のリゾート地として、日光の四季を味わっていただくようなスタイルの旅をご提案したいですね。

——今後の日光金谷ホテルのあるべき姿、地神さんの目指す理想のホテル像をお聞かせください。

**地神** 私事で恐縮ですが、小学校の遠足で日光を訪れた時、神橋の袂から日光金谷ホテルの別館が夕陽に輝いている姿を見て、美しいなと思った記憶があるんですよ。そんな憧れだった伝統あるホテルを次世代に伝えていくことは私たちの使命だと思っています。若いお客様には日光金谷ホテルの「古くて新しい」魅力を、古くからのお客様には「昔と変わらない懐かしさ」を感じていただける、そんな広い世代のお客様に「愛される」ホテルであり続けることが理想ですね。同時にそれがホテルマンのやりがいでもあり、喜びでもあると思います。

みちくさ  
写真帖  
Vol. 55



文・清沢英彦



レコードジャケットで埋め尽くされた店内



ジャズ喫茶 海  
埼玉県朝霞市栄町 3-7-43  
TEL / 048-468-4048  
営業時間 / 11:30 ~ 18:00  
定休日 / 日曜日  
<http://www.5e.biglobe.ne.jp/~jazz-umi/index.htm>



幻想的な光を放つ真空管アンプ

## ジャズ喫茶にいらっしやい

昔、音楽はアナログのレコードで聴いていた。それがデジタル社会になってCDに取って代わった。思ったら、いまはもうネット配信で音楽を聴く時代に。スマホにハイスペックなイヤホンを繋ぐだけで、いつでもどこでも音楽を楽しむことができ

る。私の音楽を聴く姿勢も変わった。昔は生活の中に「音楽を聴く時間」があり、部屋でただひたすらにじつりと音楽を聴き込んでいた。それがいつでもどこでも音楽の時代になると、何かをしながら音楽を聴く、BGMとして音楽を聴いているのだ。まあクールといえばクール。しかし「たまには真正面からどっぷりと音楽と向き合いたいなあ」という気分になったら、ジャズ喫茶にいらっしやい。ジャズ喫茶とは、上質な音でジャズ音楽を鑑賞しながら珈琲を飲む喫茶店。1960〜70年代に流行した日本独自の文化で、いまは絶滅危惧種ともいわれるが、なあと、頑張っている店はまだまだ全国各地にあります。

そのジャズ喫茶「海」は、朝霞駅南口から15分歩いた住宅街にある。ドアを開けて店内に入ると、JBLのスピーカーと真空管アンプによる温かみのあるジャズサウンドに包み込まれた。心地よい音に耳を傾けながら、マスターの小宮さんが淹れてくれた香り高い珈琲をいただく。50年以上変えずに使っているコロンビア豆を、秩父の天然水で淹れた珈琲もこの店の売りのひとつだ。先代である小宮さんのお父上が「海」を開いたのは昭和27年。現存するジャズ喫茶では日本最古といわれている。当時の朝霞市には米軍朝霞キャンプがあり、店は連日米兵で溢れていたそう。彼らはジャズを聴きながら故郷の家族に手紙を書いたり、マスターと音楽の話をしたり。とてもいい雰囲気だったという。その雰囲気はいまも変わらない。ジャズ喫茶だからと気負わずに、お気軽にジャズ喫茶にいらっしやい。

### Profile:

●きよさわ ひでひこ(コピーライター)

福岡県田川市出身。CM制作、学習参考書編集などを経て、デザイン事務所「バーボストリート」を設立。東京と福岡を拠点に広告、出版、放送局などで制作活動をしている。九州観光マスター検定1級。著作「食の九州遺産 R 地元メシ」「言い魚を食べに行く! 九州の港町食堂」(九州人)は絶賛在庫多数。



# 日光とともに歩んだ 鹿沼の伝統美



こんにちは、あずまです。今月は、スーパーシア Xに乗って(しかもプレミアムシートで!)新鹿沼へ。鉄道大好きな弟の武司にせがまれ、姉弟でやってきました。レンタサイクルを使って、あちこち見てきましたよ。ここは「屋台のまち中央公園」にある「榊園」。明治末期から大正初期にかけて造営されたそうで、枯山水の庭園内には、素敵な茶室もありました。(MAPの④)

## 今回の登場人物

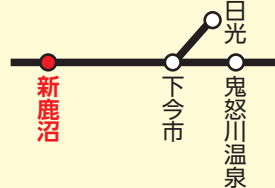


東武日光線の新鹿沼駅。北干住から特急で約70分。駅前ロータリーには岡本太郎のパブリックアート「夢の樹」が建ち、「いちご市」を象徴する、いちごモニュメントも。1929年開設。

## 新鹿沼 (しんかぬま)

今月15日にデビューするスーパーシア X。その車内には沿線のまち・鹿沼市の伝統工芸である鹿沼組子の幾何学模様をイメージしたデザインが、窓枠などにあしらわれています。鹿沼は日光例幣使街道と日光西街道の宿場町で、日光の東の玄関口として「前日光」とも呼ばれていました。古くから日光とともに歩みながら、独自の風土と文化を持つ鹿沼。鹿沼秋まつりは、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。

東武日光







鹿沼といえは、スペース X のデザインにも取り入れられた組子でも有名。これは「木のふるさと伝統工芸館」にある鹿沼組子書院障子。ほかにも彫刻屋台、きびがら細工、鹿沼簾などが展示されていました。(MAPの©)



まずはレンタサイクルと観光情報入手のため「まちの駅 新・鹿沼宿」へ。鹿沼と牛カレーや鹿沼そばのお店も。野州麻の和紙を使ったオブジェも素敵。ここにはきくいさ日本一を目指すトイレも！ぜひご利用を。(MAPの⑧)



3台の彫刻屋台を鑑賞でき、さらに屋台が動く「鹿沼秋まつり」の映像も観られる「屋台のまち中央公園」です。これは最古の久保町の屋台。まさに絢爛豪華！「おこんにゃく茶屋」では、こんにゃくショコラの意外な食感と美味しさは、二人とも大感動。(MAPの④)



ランチに入ったのは、新鹿沼駅開設よりも早い1925年創業のラーメン屋さん「安喜亭 本店」。看板メニューは「豚そば」ですが、季節限定の「冷やしそば」、そして鹿沼名物のシウマイを。美味でした！(MAPの⑩)

## 動く陽明門と呼ばれる 絢爛豪華な彫刻屋台

鹿沼散策の起点は、まちの駅 新・鹿沼宿。観光情報が得られるほか、農産物や特産品を集めた物産館、さらに鹿沼そばや鹿沼和牛カレーなどのグルメを味わえるお店も揃います。

鹿沼を代表する文化といえは「木」。江戸時代に日光東照宮造営に参画した名工たちが鹿沼に生活の拠点を構え、その技を伝承したことから木材加工の工芸が広まりました。木のふるさと伝統工芸館では組子の書院障子、総桐箆笥などを展示。組子コースター作りも体験できます。そして一番の见ものが鹿沼秋まつりで曳かれる彫刻屋台。豪華な彫刻が前面に施され、「動く陽明門」と呼ばれる屋台が展示されています。

今宮神社の氏子町がそれぞれ保有する屋台は総数27台。重厚な白木彫刻で飾った白木屋台、繊細な金箔や漆彩色で飾った彩色屋台など、それぞれ個性的ですが、そのうちの数台が市内4か所に常設展示されています。屋台のまち中央公園では3台の屋台を展示。秋まつりの様子を大画面モニターで放映しています。また、同公園内には庭園があります。これは麻を商う鹿沼の豪商が明治から大正にかけて造営した掬翠園。園内には全国から集められた奇石や灯籠が配され、泉池や古木とともに深山幽谷の趣きを見せています。





「鹿沼市立川上澄生美術館」です。木版画で有名な川上澄生の作品を、約 3000 点蒐集しているようです。この建物は、川上が描いた架空の建物がモデルなのか。時計台のある、まさに絵になる外観！（MAPの㊦）



ここは「文化活動交流館」。館内にある「郷土資料展示室」を見学。ここにも彫刻屋台が2台展示され、さらに縄文土器などの考古資料、そして鹿沼市が全国一の生産量を誇る麻に関する展示もありました。（MAPの㊦）



レトロなお店が並ぶ根古屋路地（愛称ネコヤド）で入った「日光珈琲 饗茶庵本店」。水出しアイスコーヒーは絶品の味。スペイン X で出される珈琲は、ここで焙煎されているんです！オムライヌも人気ですよ。（MAPの㊨）

小高い山にある「干手山公園」です。干手観音堂があり、観覧車とおとぎ電車などがある小さな遊園地も。サクラとツツジの名所でもあるようです。売店でアイスクリームを買い、武司と一緒にベンチでゆったりと休憩。

（MAPの㊩）



## 版画家・川上澄生と 鹿沼の人々を結ぶ縁

2 台の彫刻屋台を展示している文化活動交流館。かつてこの地には製麻工場があり、大正初期に建てられた麻の石蔵（国登録有形文化財）が保存されています。掬翠園と同じく、ここも製麻産業で栄えた近代の鹿沼の面影を伝えているのです。また、同館に隣接するのは川上澄生美術館。木版画の詩人といわれた画家・川上澄生は鹿沼出身ではありませんが、澄生の教え子で50年の親交を結んだ長谷川勝三郎氏が鹿沼の人で、氏が鹿沼市に提供した2千点余のコレクションをもとに川上澄生美術館が開館したのです。その長谷川氏はじつは、掬翠園を造営した麻商・長谷川唯一郎氏の子息。その縁で澄生が掬翠園を訪れたことでもあります。鹿沼の製麻産業と掬翠園と川上澄生……不思議な巡り合わせを感じます。

丘の上に広がる干手山公園からは散策してきた鹿沼市街が一望。遊園地には観覧車や自動馬などの優しい遊具。憩いの干手山です。鹿沼の食といえば鹿沼そば（にらそば）が有名ですが、最近では地元グルメとして「かぬまシウマイ」が増殖中。崎陽軒の初代社長が鹿沼出身ということもあり、鹿沼を焼売の聖地にするべし！というわけで、多くの飲食店がかぬまシウマイを提供しています。新鹿沼駅前には日本初の冷凍シウマイ自販機あり。

**新鹿沼データファイル**

**〈まちの駅 新・鹿沼宿〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩10分 ●営業時間＝9:00～19:00 ●休館日＝無休 ●レンタサイクル＝大人用5台、9:00～17:00、300円 ＊ヘルメット貸出無料 ☎0289-60-2507

**〈屋台のまち中央公園〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩20分 ●開園時間＝9:00～17:00(おこんにゃく茶屋は10:00～16:00) ●休園日＝月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、12/28～1/4 ●屋台展示館入館料＝一般200円/大高150円/中小100円 ☎0289-60-6070

**〈木のふるさと伝統工芸館〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩8分 ●開館時間＝9:00～17:00 ●休館日＝火曜、祝日の翌日、年末年始 ●入場料＝無料 ☎0289-64-6131

**〈鹿沼市郷土資料展示室〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩25分(文化活動交流館内) ●開館時間＝9:00～17:00 ●休館日＝月曜(祝日の場合は翌日)、祝日等の翌日、12/29～1/3 ☎0289-62-1172

**〈鹿沼市立川上澄生美術館〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩30分 ●開館時間＝9:00～17:00 ●休館日＝月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12/28～1/4 ●入館料＝一般300円/大高200円/中小100円/幼児＝無料 ☎0289-62-8272

**〈千手山公園〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩30分 ●乗り物運転時間＝10:00～16:00(12月～2月は～15:30) ●休園日＝月曜(祝日の場合は営業)、祝日の翌日、年末年始 ●入園料＝無料 ☎0289-65-0778

**〈安喜亭本店〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩9分 ●営業時間＝11:00～14:00(なくなり次第終了) ●定休日＝月曜 ☎0289-62-2267

**〈日光珈琲 饗茶庵本店〉**・・・●交通＝新鹿沼駅徒歩17分 ●営業時間＝11:00～19:00(L.O.18:30) ●定休日＝月曜、第1・3火曜(祝日の場合は翌日) ☎0289-60-1610



屋台のまち中央公園にある「おこんにゃく茶屋」では、おこんにゃくショコラ(上)や、わらび餅風おこんにゃく(下)をいただきました。(MAPのA)



新・駅前そぞろ歩記のバックナンバーは「マンズリーとーぶ」ホームページでご覧いただけます。

※このコーナーで紹介した内容は変更になる場合もございます。



7月15日に運行を開始するスペース X内のカフェカウンターでの販売メニュー等が決定しましたのでご紹介します(スペース Xの詳細は2~3ページを参照)。

カフェの名称は、「GOEN CAFÉ SPACIA X (ゴエンカフェ スペースX)」としました。「ちょっと立ち寄ってみるだけで、日光との『ご縁』が深まる」、「見る・聞く・味わう・香る・触れる、という五感を通じて、まだ知らない日光とつながることができる」ことを目指しています。

このカフェでは、移動しながら日光らしい味わいを楽しめる限定メニューを多数ご用意しています。看板メニューとなるクラフトビールやクラフト珈琲のほか、お飲み物にぴったりのアペタイザーやスイーツ、スナックなどは、栃木の食材を知り尽くしたマイスターたちと共同開発したメニューです。また、日光エリアで不動の人気を誇る老舗の商品をスペース Xの限定パッケージでご用意するなど、日光エリアの魅力が詰まった商品を取り揃えます。

スペース Xの空間で、時を超え、五感で日光を感じられる体験をお楽しみください。皆様のご利用をお待ちしています。

## 主なメニュー

### ・お飲み物・

NIKKO BLEND (ホットコーヒー)  
ICED COFFEE (アイスコーヒー)  
NIKKO LAGAR (クラフトビール)  
日光誉 (日本酒)  
ニッコーラ (クラフトコーラ) ほか

### ・アペタイザー(おつまみ)・

あさのポークのジャッキー  
頂鱒のスマーク  
酒粕と米粉のクラッカービスケット  
オニオンコンソメラスク ほか

### ・スイーツ・

いちごミルクジェラート  
酒粕のバターサンド  
一口羊羹 ほか



△クラフトビールとアペタイザー(イメージ)



△珈琲とスイーツ(イメージ)



△コックピットラウンジ



△カフェカウンター



栃木県誕生150年記念！  
東武宇都宮線の愛称が「いちご王国」ラインに！

東武鉄道

栃木県が誕生してから150年を迎えたことを記念して、6月10日から約1年間限定で東武宇都宮線の愛称を「いちご王国」ラインとし、東武宇都宮線の各駅と東武日光線栃木駅の駅名看板を「いちご王国」仕様としました。これは、半世紀以上にわたり生産量全国第1位を維持するなど、「いちご王国」として当社と栃木県が連携して実施しているものです。

また、東武宇都宮線を中心に運行する20400型の車両1編成の車内外にいちごの装飾をまとめた「ベリーハッピートレイン」も運行しています。「ベリーハッピートレイン」は、オリジナルのシート生地と、いちご型の



△ベリーハッピートレイン

つり革など、「いちご王国」の栃木を盛り上げるデザインとなっています。

いちご一色になった東武宇都宮線にぜひご乗車してみてください。



△駅名看板イメージ



△ベリーハッピートレインつり革



「#ふらっと呑み鉄 東武沿線酒蔵巡り」エリアが  
拡大しました！

東武鉄道

詳細は  
こちらから▷



当社では、東武沿線にある酒蔵の魅力を発信し、皆様に沿線地域の新たな魅力を発見していただくために、「#ふらっと呑み鉄 東武沿線酒蔵巡り」を開催しています。

本イベントは、オリジナルグッズ「#ふら呑みセット」(税込価格¥3,300)をご購入いただき、沿線の酒蔵を巡りながらお好みの日本酒探しや御朱印集めを楽しんでいただくものです。「#ふら呑みセット」はオリジナルのおちょこ・御しゅ印帳・巾着の3点セットとなります。

酒蔵を巡ってオリジナルの「御しゅ印」を集めたり、各酒蔵の日本酒の味を記録したりして、東武沿線にふらっと日本酒の旅へ出かけてみませんか。

5月26日(金)からはこれまでの南会津・日光エリアに加え、宇都宮・栃木へエリアが拡大し、さらにお楽しみいただけるようになりました。

開催場所：下今市駅、栃木駅、東武宇都宮駅、静和駅、東武金崎駅、会津鉄道会津田島駅ほか周辺の酒蔵・酒店および飲食店

#ふら呑みセット販売場所

定期券うりば(浅草駅、北千住駅、春日部駅)、下今市駅上りホーム売店、宇都宮東武ホテルグランデ、イベント公式WEBサイト



△#ふら呑みセット




**東京スカイツリータウン 夏のイベント**

東京スカイツリータウン®

 詳細は  
 こちらから▷


東京スカイツリータウンでは、今年も楽しい夏のイベントを開催しています。

真夏の東京スカイツリー®を眺めながら手ぶらで満喫できる都内最大級のBBQビアガーデン「America & Tokyo BEER & BBQ BLOCK PARTY!! COOKOUT!!」や、実際に昆虫と触れ合える夏恒例のイベント「大昆虫展」など、ご家族や友達と楽しめるイベントが盛りだくさん。東京スカイツリータウンで楽しい夏をお過ごしください。

**「America & Tokyo BEER & BBQ BLOCK PARTY!! COOKOUT!!」**

期間：9月10日(日)まで

時間：11:00～22:00(L.O.21:00 メニューにより異なります。)

場所：東京スカイツリータウン4階 スカイアリーナ

**「大昆虫展 in 東京スカイツリータウン® ～夏休みの大研究！わくわく昆虫ラボ～」**

期間：7月15日(土)～9月3日(日)

時間：10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで)

場所：東京ソラマチ® 5階 スペース634

料金：親子券1700円(大人+子供各1名)

大人券1100円(高校生以上)

子供券800円(3歳以上中学生以下/2歳以下無料)

 \*America & Tokyo\*  
**BEER&BBQ BLOCK PARTY**  
 !!COOKOUT!!

 だい こん ちゅう てん  
**大昆虫展**  
 in 東京スカイツリータウン®


**「第17回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」を開催します！**

日本民営鉄道協会

 詳細は  
 こちらから▷


当社が加盟している日本民営鉄道協会では、「第17回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」を開催し、7月1日(土)から9月30日(土)まで小学生の作品を募集します。「くらしと鉄道」「みらいの鉄道」をテーマに、鉄道について調べたこと、分かったことを新聞形式にまとめて応募してください。1・2年生、特別支援学級・学校の児童は絵日記でも応募可能です。

上位入賞者は東京で開催予定の表彰式に招待し、応募者には児童の学習の助けになる「参加賞」を贈呈します。みなさまからのたくさんのご応募、お待ちしております！

第17回 私とみんてつ  
**小学生新聞コンクール**

応募期間  
 2023/07/01 (土)  
 ▼  
 9/30 (土)  
 しめきり (消印有効)

鉄道について調べよう！  
 応募しよう！

参加賞  
 プレゼント！

応募対象：全国の小学生  
 上位入賞者を表彰 /  
 表彰式・賞品もご用意！

みんてつ新聞コンクール 検索  
[https://www.mintetsu.or.jp/newspaper\\_contest/](https://www.mintetsu.or.jp/newspaper_contest/)

主催：一般社団法人 日本民営鉄道協会 後援：文部科学省、国土交通省、全国小学校社会科研究協議会 協賛：公益財団法人 交通エコーズ・エコーチ・社説・読者印刷株式会社



大自然の宝庫 夏から秋の尾瀬をめぐる！

『東武の尾瀬』

東武トップツアーズ

東武トップツアーズでは、今シーズンも『東武の尾瀬』を発売中です。

『尾瀬夜行23：45』は、特急車両リバイを使用し、浅草・北千住・新越谷・春日部の各駅から皆様に豊かな自然に囲まれた尾瀬へのご案内します。

夜行列車ではお隣を気にすることなくお過ごしいただける「土曜日限定！ゆつたり2座席利用プラン(有料オプション)」もご用意しています。

車内は、リクライニングシート・座席コンセント・無料ミニ・洗浄機付トイレなどの設備が整っており、快適な旅を演出します。

『東武の尾瀬』ではこのほかにも、尾瀬を縦断するルートや、特急列車・高速バスと山小屋宿泊がセットになったプランなど、お客様に合ったさまざまなプランをご用意しています。

色鮮やかな高層湿原に囲まれた天上の楽園、尾瀬の魅力を満喫してください。



※お問い合わせは東武トップツアーズ各支店または、WEB販売センターまで。各支店の営業日・営業時間など詳細は [東武トップツアーズ](#) (検索)



根津美術館 企画展

「物語る絵画  
— 涅槃図・源氏絵・舞の本 —」

7月15日(土)～8月20日(日)

東京・南青山 根津美術館

源氏物語や平家物語など人気を博した物語は、成立後ほどなくして絵画化がはじまりました。冊子の挿絵、絵巻物や画帖、掛軸や屏風など、表現形式は多種多様です。この展覧会では仏教説話や能幸若舞やお伽草子なども含め、絵画化されたさまざまな物語を味わいながら、いにしえの人々が心ひかれた場面をお楽しみください。

同時開催展は、能の登場人物の心を表すのに重要な役割を果たす能面の魅力を、物語を元にした演目からひもどく「物語で楽しむ能面」と、夏の暑い盛り



重要文化財 涅槃図(部分)  
行有・専有筆  
日本・南北朝時代  
康永4(1345)年 根津美術館蔵



般若 焼印「出目洞水」  
日本・江戸時代  
享保7(1722)年 根津美術館蔵

根津美術館 (検索) 休館日：月曜日(ただし、7月17日(月・祝)は開館、翌7月18日(火)休館。)7月3日(月)から14日(金)は、展示替えのため全館休館。



「大黄金展」

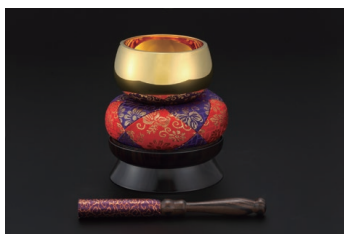
7月5日(水)～10日(月) 10:00～19:00

東武百貨店 池袋本店8階催事場

金の工芸品の展示や販売を行う「大黄金展」を開催します。

会場では、今年の干支にちなみ高さ約1mの「金箔ミッフィー」、金箔約2000枚を使用した、高さ約2m50cmの「北斗の拳ラオウ」の特別展示をはじめ、かわいいキャラクターの置物や黄金のぐい呑み、おりんなど約1000点以上の金製品が並びほか、お誕生日や記念日などの大切な数字を純金でかたどった、カジュアルな金のモチーフもご用意しています。また、査定・お見積りが出来るコーナーを設置し、貴金属類(金・銀・プラチナ製品)をその場でお買取りすることも可能となっています。

東武百貨店 池袋本店8階催事場にて開催の「大黄金展」へ、ぜひお越しください。



K18 おりん 3寸 (石川広明作)



K24 ディズニー ミッキーマウス「ピッチャー」

©Disney 本商品は、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社と株式会社電通との契約により、黒谷株式会社が製造したものです。



ミュージアム

第87回企画展 **うち無しでは生きられない！～あなたの知らない自然のしくみ～**  
～ミュージアムパーク茨城県自然博物館

◎7/8(土)～9/18(月・祝) 9:30～17:00  
\*7/8は12:00～ \*土・日・祝日のほか  
8/14～8/18は事前予約が必要。  
◎月曜(7/17、8/14、9/18は開館)、7/18  
◎東武アーバンパークライン愛宕駅からバス  
◎一般 750円/満70歳以上 370円/大高 460円/中小 150円  
☎ 0297-38-2000

**花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～**

～栃木県立博物館

◎7/15(土)～9/24(日) 9:30～17:00  
◎月曜(7/17、9/18は開館、各翌日休館)  
◎東武宇都宮駅からバス  
◎一般 260円/大高 120円/中学生以下無料  
☎ 028-634-1312

第44回夏休み塩の学習室 **なにしている？からだの中の塩**

～たばこと塩の博物館

◎7/21(金)～8/27(日) 10:00～17:00  
◎月曜  
◎とうきょうスカイツリー駅徒歩10分  
◎大人・大学生 100円/高中小・65歳以上 50円  
☎ 03-3622-8801

ステージ

**松竹大歌舞伎**

～サンシティホール

演目＝菊畑、土蜘蛛(つちぐも)  
◎7/13(木) 14:00  
◎新越谷駅徒歩3分  
◎特等席 5500円/一等席 4500円/二等席 3500円/2階席 1500円 \*学生各半額(2階席除く) \*未就学児の入場不可  
☎ 048-985-1112

**リアル恐竜ショー 恐竜パーク**

～和光市民文化センター(サンアゼリア)

◎7/15(土) 12:00/15:00  
◎和光市駅徒歩13分  
◎全席指定 3500円 \*3歳以上有料。  
\*2歳以下膝上鑑賞無料。  
☎ 048-468-7771

**はやく起きた朝は・・・30年ありがとうファン感謝デー**

～シアター 1010

◎松居直美、磯野貴理子、森尾由美  
◎7/20(木)～23(日) 20日＝18:00、21:00  
23日＝13:00、22日＝12:00/16:00  
◎北千住駅西口すぐ

◎全席指定 5500円  
☎ 03-5244-1011

コンサート

**ブリランテ夏のコンサート 新メンバーを迎えてVol.1 ～器楽で楽しむ世界の名曲～**  
～西新井文化ホール(ギャラクホール)

◎7/21(金) 19:00～20:30  
◎西新井駅徒歩3分  
◎(前売り)一般 A 1500円/B 1000円  
\*当日券は各+300円  
\*3歳～高校生はいずれも 500円  
☎ 03-5242-8161

**トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ「夏休みオーケストラ・コンサート」(第34回演奏会)**  
～すみだトリフォニーホール

◎7/30(日) 16:00  
◎JR・東京メトロ錦糸町駅徒歩5分  
◎一般 1500円 \*高校生以下無料  
\*未就学児の入場不可  
☎ チケットセンター 03-5608-1212

イベント

**四万六千日・ほおずき市**

～浅草寺

◎7/9(日)・10(月)  
◎浅草駅徒歩5分  
☎ 03-3842-0181

**久喜提燈祭り「天王様」**

～久喜駅西口駅前周辺

◎7/12(水)・18(火)  
◎久喜駅西口すぐ  
☎ 久喜市観光協会 0480-21-8632

**龍王祭(本祭)**

～鬼怒川温泉くろがね橋周辺

◎7/28(金)・29(土) 18:00～22:00  
◎鬼怒川温泉駅、鬼怒川公園駅徒歩各20分  
☎ 日光市観光協会 0288-22-1525

アート

**芸術家たちの南仏 Rendez-vous dans le Midi**

～宇都宮美術館

◎7/2(日)～9/24(日) 9:30～17:00  
◎月曜(7/17、9/18は開館)、7/18、9/19  
◎東武宇都宮駅からタクシー  
◎一般 1000円/大高 800円/中小 600円  
☎ 028-643-0100

**友人たちが語る 川上澄生の作品**  
～雑誌『工藝』より～

～鹿沼市立川上澄生美術館

◎9/3(日)まで 9:00～17:00  
◎月曜(7/17は開館)、7/18  
◎新鹿沼駅徒歩30分  
◎一般 300円/大高 200円/中小 100円  
\*毎週土曜は小・中学生無料。9/1は洋燈祭(川上澄生の命日)のため無料。  
☎ 0289-62-8272

「隅田川花火大会」「足立の花火」が4年ぶりに復活！

かつて「両国の花火」「千住の花火」として親しまれた「隅田川花火大会」、そして「足立の花火」が、4年ぶりに開催されます。まずは、7月22日(土)に荒川河川敷(千住新橋付近)で開催される「足立の花火」。荒川河川敷で、わずか1時間で1万5000発の花火が打ち上げられます。

「隅田川花火大会」は、その1週間後の7月29日(土)。第一会場(桜橋下流～言問橋上流)と第二会場(駒形橋下流～厩橋上流)に分かれ、約2万～2万2000発が打ち上げられます。第一会場では花火業者たちが競う花火コンクールも行われ、新作花火も披露されます。

いずれの花火大会も、終了後は駅が大変混雑します。お食事などで時間差を設けることをお勧めします。

●第45回足立の花火＝7月22日(土) 19:20～20:20 \*最寄駅は北千住・小菅・五反野・梅島・西新井の各駅

●第46回隅田川花火大会＝7月29日(土) 19:00～20:30(第二会場は19:30～) \*最寄駅は浅草・とうきょうスカイツリー・押上・曳舟の各駅  
※いずれも荒天の場合は中止



隅田川花火大会 写真提供：台東区

※このコーナーで紹介した催しものは変更になる場合もございますので、各お問い合わせ先にて事前にご確認ください。

## 中華レストラン Series the Sky、東京ソラマチ®に登場。

気仙沼産吉切鮫フカヒレ 土鍋煮込みご飯  
～ランチプレミアムコース…8,800円(税込)  
ディナーシブネチャーコース…13,800円  
(税込)でお楽しみください。



### 【Series the Sky】

東京ソラマチ 31F  
イーストヤード 12番地  
☎:03-6658-8444  
URL:https://series-the-sky.com/  
営業時間  
ランチ / 11:00 ~ 15:00(最終入店 14:00)  
アフタヌーンティー / 15:00 ~ 17:00(最終入店 16:00)  
ディナー / 18:00 ~ 23:00(最終入店 20:00)

3年連続で「ミシュランの二つ星」を獲得した中華レストラン「Series the Sky」の2号店「Series the Sky」が東京ソラマチ31階にオープンしました。

伝統的な広東料理の技法をベースに、香港、上海、シンガポール、インドネシアなどアジア各国のスパイスを加えた味が今注目の中華レストランです。

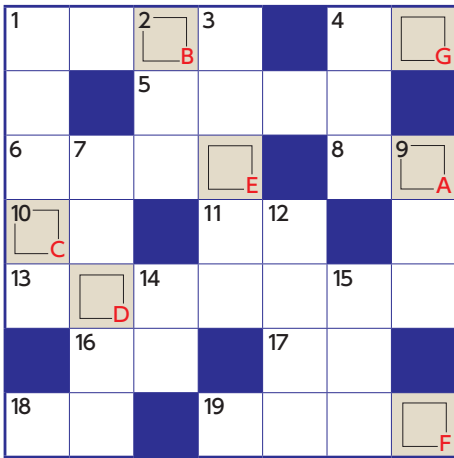
ソラマチ最上階の店内では、地上150mという

非日常空間で都心のパノラミックな眺望を楽しみながら、至福の味が提供されます。

レストランのテーマは料理とワインの「連なり」。少量多皿のコースをメインとした、繊細でモダンな中華料理と、厳選されたワインのペアリングを楽しむ仕掛けです。

「Series」でも人気のスペシャリテをラインナップに加えたコース料理をご用意。

特別な日に、大切な人と訪れたい、そんなレストランがソラマチにまたひとつ増えました。



### ☆6月号の答え 「アジサイザカ」



## マンスリークロス

図書カードが当たる!!

※ヒントを読んでマス目をうめ、A～Gの文字をアルファベット順に並べてください。それが答え。

### ●タテのカギ

- 1 鹿沼市の秋まつりに繰り出される、華麗な〇〇〇〇〇屋台
- 2 長崎県にある国境の島。近年はゲーム「ゴースト・オブ・〇〇〇」の舞台として有名に
- 3 業平橋駅が改称して〇〇〇〇スカイツリー駅になった
- 4 〇〇〇井、文明〇〇〇
- 7 頭の痛みには効きます
- 9 驚き呆れ、〇〇〇が継げない
- 12 建築基準法では「地階」という
- 14 おばあちゃん
- 15 世界最古の音楽文化として、国の重要無形文化財になっている

### ●ヨコのカギ

- 1 〇〇〇〇 G P T など文章や画像を作成する生成 A I
- 4 〇〇になり日向になり、お支えいたします
- 5 鹿沼そば(にらそば)と並ぶ名物、かぬま〇〇〇〇
- 6 見てると目が回ってしまいそうになる模様
- 8 〇〇を食べるときは無口になる
- 10 かんどころ。〇〇をつかむ
- 11 未来がわかる〇〇能力
- 13 SF 小説。〇〇〇〇〇〇〇小説
- 16 粋(いき)の対義語
- 17 琵琶湖がある〇〇県
- 18 笑う門には〇〇来たる
- 19 いよいよ7月15日に営業運転開始。スパーシア 〇〇〇〇

### 【応募方法】

クロスワードの答えと住所・氏名・年齢・電話番号・本誌の入手先を書いて、以下の宛先へ。  
〒131-8522 東武鉄道広報部「マンスリークロス」係(住所不要)正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。締切は7月20日(木)当日消印有効です。

ホームページからもご応募いただけます。

マンスリーとーぶ 検索

※ご応募いただきました方の個人情報は、「マンスリークロス」当選者への賞品発送以外の目的で使用することはありません。



## 「人のために、ひとつひとつ。東武鉄道」ポスターギャラリー

2013年秋から始まったこのシリーズは、東武グループの様々な職場で働く社員の「仕事への想い」をお伝えしています。自身の家族に語りかけるようなキャッチコピーが、お客様の共感を呼び、「また見たい」とのご要望をたくさんいただいています。今号では2018年6月から掲出の21作品目となる「コンシェルジュ篇」をご紹介します。



言葉のかべの高さは  
笑顔ひとつで、  
低くできると思う。

働いていると、ふと、  
おばあちゃんのことを思い出す。  
私の就職が決まったとき、誰よりも喜んでくれた。  
特急の発着駅、浅草。  
私はここで、ご案内の仕事をしている。  
最近では、外国のお客さまも多くなった。  
実は、もともと英語が得意だったわけじゃない。  
でも、英語力をこえられるのは、笑顔力。  
たとえ一瞬でも、日本最初の思い出になれば。  
ねえ、天国に行ったおばあちゃん。  
「サンキュー」って言われる回数がふえたよ  
見てくれているかな。

人のために、ひとつひとつ。 東武鉄道



※本ポスターギャラリーは、東武鉄道ホームページからもご覧いただけます。 [https://www.tobu.co.jp/corporation/rail/poster\\_gallery/](https://www.tobu.co.jp/corporation/rail/poster_gallery/)

今号で紹介した内容は変更になる場合もございます。それぞれのお問い合わせ先にご確認ください。

マンスリーとーぶ 2023年7月1日発行（毎月1日発行）第889号

発行 東武鉄道広報部 〒131-8522 東京都墨田区押上2-18-12

東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102 ©東武鉄道 2023 Printed in Japan

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

●表紙／Takefumi Suzuki ※イラストはイメージです。

## 世界65ヶ国で話題の磁石ブロック。

頭で考えると難しい図形の概念は、楽しいあそび体験を通して自然と理解につながります。手を使って試行錯誤し、自ら考え、探求する。その面白さと発見が将来の図形学習に対する「自信」を育みます。世界の優れたあそび道具をお届けするポーネルンドの知育玩具です。

あそびと教育



ポーネルンド

● [ポーネルンド] マグ・フォーマーシリーズ 7,260円から(対象年齢3歳頃から)



池袋店 7F 1番地 ポーネルンド

※表示価格は「消費税込み」の価格です。  
※写真は作品イメージです。

# TOBU

池袋 東武

<https://www.tobu-dept.jp>

豊島区西池袋1-1-25 〒171-8512

ナビダイヤル/0570-086-102

通話料はお客様負担となります。



※営業時間につきましてはホームページなどをご確認ください。



本誌は、①適切に管理された森林からの材料を含むFSC® 認証紙を用いて「森林資源保全」に、②石油系溶剤の一部を植物油に置き換えたインキを使用し光化学スモッグの原因となるVOC(揮発性有機化合物)を削減して「大気保全」に、③印刷・製本に用いる電力(1.254kWh)をバイオマス発電のグリーン電力で賄い「温暖化防止」に、④ご利用後に「印刷用の紙に再生できる」よう配慮して、⑤GP 認定製品として製作・発行しています。ご不要になりました際には古紙回収にお出しく下さい。